



2022年11月11日

各 位

会社名 小野建株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 建
コード番号 7414 東証プライム・福証
本社所在地 福岡県北九州市小倉北区西港町 12-1
問合わせ先 代表取締役専務管理統括本部長 小野 哲司
TEL 093-561-0036

**2023年3月期第2四半期業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正、
剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ**

2022年5月13日に公表いたしました第2四半期の業績予想と実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました通期業績予想、剰余金の配当（中間配当）、及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 第2四半期連結業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 127,527	百万円 4,076	百万円 4,160	百万円 2,814	円 銭 120.50
今回実績（B）	125,280	5,294	5,373	3,568	152.74
増減額（B－A）	△2,247	1,218	1,213	754	—
増減率（%）	△1.8	29.9	29.2	26.8	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	103,105	6,860	6,993	4,765	221.11

(2) 2023年3月期 第2四半期個別業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 116,128	百万円 2,936	百万円 3,018	百万円 2,113	円 銭 94.40
今回実績（B）	112,486	4,005	4,156	2,861	122.49
増減額（B－A）	△3,642	1,069	1,138	748	—
増減率（%）	△3.1	36.4	37.7	35.4	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	93,609	5,451	5,582	4,058	188.32

(3) 2023年3月期 通期連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 269,363	百万円 8,915	百万円 9,078	百万円 6,185	円 銭 264.86
今回発表予想(B)	262,900	9,282	9,505	6,461	276.46
増減額(B-A)	△6,463	367	427	276	—
増減率(%)	△2.4	4.1	4.7	4.5	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	222,759	11,756	11,977	8,145	363.91

(4) 2023年3月期 通期個別業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 246,323	百万円 6,878	百万円 7,037	百万円 4,926	円 銭 220.08
今回発表予想(B)	238,495	7,304	7,520	5,264	225.24
増減額(B-A)	△7,828	426	483	338	—
増減率(%)	△3.2	6.2	6.9	6.9	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	202,709	8,899	9,116	6,594	294.64

(5) 第2四半期業績予想と実績との差異の理由及び通期業績予想修正の理由

当第2四半期においては、当社グループの主力販売商品である鉄鋼商品に関して、需要が低調に推移する環境下で、メーカー主導の中での市況上昇に伴う仕入コスト上昇に対し、販売価格への反映に取り組んでまいりました。その結果、在庫出荷分を中心に利益率が向上し、利益が増加いたしました。

2023年3月期通期業績予想につきましては、需要面の早期回復が見込みにくい状況の中で、今後も鉄鋼商品市況は高止まり傾向が予想され、在庫単価の上昇から、在庫出荷分を中心とした利益率は低下傾向となるものの、各拠点の在庫並びに加工設備を最大限活用し、販売数量増加と収益向上に向けて積極的に営業展開してまいります。さらに、建材販売事業・工事請負事業の業績は順調に推移しております。その結果、利益が増加する見込みの為、上方修正いたします。

なお、個別業績予想につきましても同様の理由で、上方修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

（1）2022年3月期の剰余金の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年5月13日発表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株あたり配当金	46円00銭	36円00銭	66円00銭
配当金の総額	1,075百万円	—	1,541百万円
効力発生日	2022年12月12日	—	2021年12月10日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）2023年3月期期末配当予想の修正

	年 間 配 当 金 （ 円 ）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2022年5月13日発表)	36円00銭	44円00銭	80円00銭
今回修正予想		37円00銭	83円00銭
当期実績	46円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	66円00銭	43円00銭	109円00銭

（3）修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要な施策と認識し、連結配当性向30%を原則として安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。2023年3月期第2四半期の剰余金の配当（中間配当）につきましては1株当たり36円を予想しておりましたが、上記の業績にしたがい1株当たり46円に上方修正いたします。

期末配当予想につきましては1株当たり44円を予想しておりましたが、通期業績を勘案し1株当たり37円に下方修正いたします。

これにより、年間配当金は1株当たり83円となり、年間配当金は、前回予想から上方修正いたします。

以 上